# ２０２６年度　一般入試　前期Ａ日程
## 獣医学科一般入試　前期Ａ日程
## 物　理　解　答　用　紙　（１月30日）

**1**

| | | | |
|---|---|---|---|
| ① | 5 | ② | 25 |
| ③ | 75 | ④ | 等圧（定圧） |
| ⑤ | $pS\Delta L$　〔 J 〕 | ⑥ | $Q - pS\Delta L$　〔 J 〕 |
| ⑦ | 断熱 | ⑧ | （イ） |
| ⑨ | 保存力 | ⑩ | $8.0 \times 10^{-7}$　〔 J 〕 |

得　点
※

**2**

（１）　弾丸と木片の両者が一体となった後の速さを $V$ とすると，運動量保存則

$$mv_0 = (m+M)V$$

より，$V = \dfrac{m}{m+M} v_0$〔m/s〕。

（２）　抵抗力の平均の大きさを $\bar{F}$ としたとき，弾丸を打ちこむことによって木片の運動量は0から $MV$ に変化しているため，$MV = \bar{F}\Delta t$。（弾丸が受けた力積は $-\bar{F}\Delta t$ であり，弾丸の運動量は $mv_0$ から $mV$ に変化しているため，$mV - mv_0 = -\bar{F}\Delta t$ としてもよい。）

したがって，$\bar{F} = \dfrac{MV}{\Delta t} = \dfrac{mMv_0}{(m+M)\Delta t}$〔N〕。

（３）　弾丸が木片にくいこんだ距離を $d$ とする。弾丸が木片にくいこんでいく過程での力学的エネルギーの変化と，両者が一定の速度 $V$ になるまでに木片が移動した距離を $L$，弾丸が移動した距離を $L+d$ としたときの全系になされた正味の仕事

$\bar{F}L - \bar{F}(L+d) = -\bar{F}d$ は

$$-\bar{F}d = \frac{1}{2}(m+M)V^2 - \frac{1}{2}mv_0^2$$

を満たす。（１），（２）で求めた $V$ と $\bar{F}$ を代入して整理すると，

$d = \dfrac{1}{2} v_0 \Delta t$〔m〕。

※

3 は裏に解答すること。

| 受　験　地　名 | スタンダード型 受験番号 | 高得点科目重視型 指定科目重視型 受験番号 | 得　点 |
|---|---|---|---|
| | | | ※ |

※印欄は空欄にしておくこと。

# ２０２６年度　一般入試　前期Ａ日程
# 獣医学科一般入試　前期Ａ日程
# 物　理　解　答　用　紙　（１月30日）

3

（1） ローレンツ力の大きさは $qvB$。静電気力の大きさは $qE$。

（2） 試料の断面積は $hd$ であり，試料を流れる電流の大きさ $I$ は $I = qnvhd$ より，

$v = \dfrac{I}{qnhd}$。

（3） 面Pが正，面Qが負に帯電するため，電場の向きは面Pから面Q。したがって，電位の高い面は面P。

ローレンツ力と静電気力の向きは逆向きであり，つり合っているとき，キャリアは直進する。したがって，$qvB = qE$ より，$vB = E$。

（2）で求めたキャリアの速さ $v\left( = \dfrac{I}{qnhd} \right)$ を代入すると，生じた電場 $E$ が生み出す電圧 $V$ は $V = Ed = vBd = \dfrac{IB}{qnh}$。

得　点

※

※印欄は空欄にしておくこと。

# ２０２６年度　一般入試　前期Ａ日程
## 獣医学科一般入試　前期Ａ日程
## 化　学　解　答　用　紙　（１月30日）

得　点　※

**1**

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (1) | ① | イ | ② | キ | ③ | カ | ④ | エ |
| | ⑤ | シ | ⑥ | サ | ⑦ | ソ | ⑧ | ウ |
| | ⑨ | タ | | | | | | |
| (2) | $\begin{matrix} & & \mathrm{H} & & \\ & & \vdots\vdots & & \\ \mathrm{H} & : & \mathrm{C} & : & \mathrm{H} \\ & & \vdots\vdots & & \\ & & \mathrm{H} & & \end{matrix}$ | | | | | | | |
| (3) | エ，オ | (4) | N　<　O　<　F | | | | | |

**2**

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (1) | a | イ | b | ウ | c | オ | d | ク |
| | e | エ | | | | | | |
| (2) | ① | $\mathrm{Ca(OH)_2}$ | ② | $\mathrm{Ca(HCO_3)_2}$ | ③ | $\mathrm{CaCO_3}$ | | |
| | ④ | $\mathrm{CaCl_2}$ | | | | | | |
| (3) | $\mathrm{CaCO_3 + 2HCl \rightarrow CaCl_2 + H_2O + CO_2}$ | | | | | | | |

**3**

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (1) | ① | イ | ② | エ | ③ | キ | ④ | ク |
| | ⑤ | コ | ⑥ | オ | ⑦ | ス | ⑧ | タ |
| | ⑨ | チ | | | | | | |
| (2) | 負極 | $\mathrm{Pb + SO_4^{2-} \rightarrow PbSO_4 + 2e^-}$ | | | | | | |
| | 正極 | $\mathrm{PbO_2 + 4H^+ + SO_4^{2-} + 2e^- \rightarrow PbSO_4 + 2H_2O}$ | | | | | | |
| (3) | 負極 | 48.0 g | 正極 | 32.0 g | | | | |

4 は裏に解答すること。

| 受　験　地　名 | スタンダード型 受験番号 | 高得点科目重視型<br>指定科目重視型 受験番号 | 得　点 |
|---|---|---|---|
| | | | ※ |

※印欄は空欄にしておくこと。

# ２０２６年度　一般入試　前期Ａ日程
# 獣医学科一般入試　前期Ａ日程
# 化　学　解　答　用　紙　（１月30日）

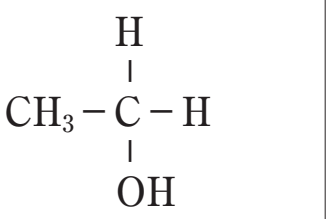
得　点

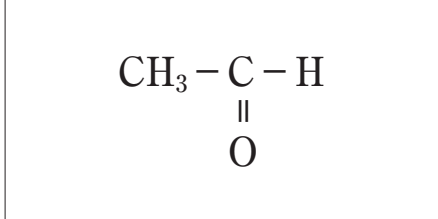
※

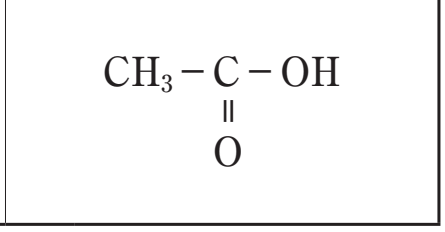
**4**

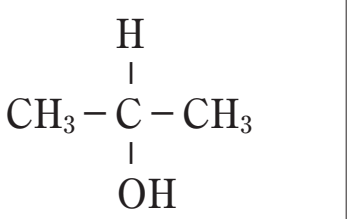
(1) ① エ　② オ　③ コ　④ キ

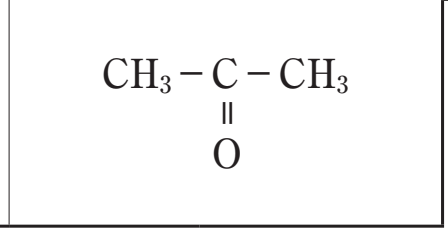
(2)

ア 

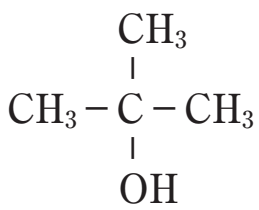
イ 

ウ 

エ 

オ 

(3) イ

(4) 

※印欄は空欄にしておくこと。

# ２０２６年度　一般入試　前期Ａ日程
# 獣医学科一般入試　前期Ａ日程
# 生　物　解　答　用　紙　（１月30日）

得　点 ※

**1**

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | 半保存的 | ② | DNA ヘリカーゼ | ③ | 複製起点 | ④ | プライマー | ⑤ | DNA ポリメラーゼ |
| ⑥ | 筋繊維（筋細胞） | ⑦ | 筋原繊維 | ⑧ | 筋小胞体 | ⑨ | アセチルコリン | ⑩ | アクチン |
| ⑪ | 中枢神経系 | ⑫ | 延髄 | ⑬ | 脳幹 | ⑭ | 大脳皮質（灰白質） | ⑮ | 大脳髄質（白質） |
| ⑯ | 消費者 | ⑰ | 分解者 | ⑱ | 補償深度 | ⑲ | 光合成 | ⑳ | 呼吸 |

※

**2**

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| (1) | ① | リプレッサー | ② | オペレーター |
| (2) | βガラクトシダーゼ | | | |
| (3) | ラクトース分解酵素の遺伝子が発現している。 | | | |
| (4) | ラクトースを含まない培地ではリプレッサーがオペレーターに結合しているのでラクトースを分解する酵素は発現しない。 | | | |
| (5) | 白色 | | | |
| (6) | ラクトースがない時には，無駄なラクトース分解酵素を発現しないようにしている。 | | | |

※

**3**

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| (1) | 水晶体：　e | 盲斑：　i | 黄斑：　h | ガラス体：　f |
| | 網膜：　g | | | |
| (2) | 記号：　b | 名称：　虹彩 | | |
| (3) | 毛様筋：　Ⅰ | チン小帯：　Ⅱ | 水晶体：　Ⅰ | |
| (4) | 水晶体を前後に移動させて遠近調節を行う。 | | | |
| (5) | 盲斑によって見えない部分を，脳が周りの情報から補っているため。 | | | |

※

4 は裏に解答すること。

| 受験地名 | スタンダード型 受験番号 | 高得点科目重視型 指定科目重視型 受験番号 | 得　点 |
|---|---|---|---|
| | | | ※ |

※印欄は空欄にしておくこと。

# ２０２６年度　一般入試　前期Ａ日程
## 獣医学科一般入試　前期Ａ日程
## 生　物　解　答　用　紙　（１月30日）

得　点

※

4

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (1) | ① | 個体群 | ② | 群れ | ③ | 縄張り | ④ | 共同(協同)繁殖 | ⑤ | ヘルパー |
| (2) | アユの密度が高くなると，縄張りから得られる利益より，その維持に費やす労力が上回り縄張りを維持できなくなるため。 | | | | | | | | | |
| (3) | 0 | | | | | | | | | |
| (4) | 両親が２倍体の生物種では，親子間の血縁度と兄弟姉妹間の血縁度が等しくなる。そのため兄弟姉妹をより多く作ることは，自身の子を作るのと同等の価値があるため。(包括適応度が等しくなるため) | | | | | | | | | |

※印欄は空欄にしておくこと。

# ２０２６年度　一般入試　前期Ａ日程

## 地　学　解　答　用　紙　（１月30日）

得　点 ※

**1**

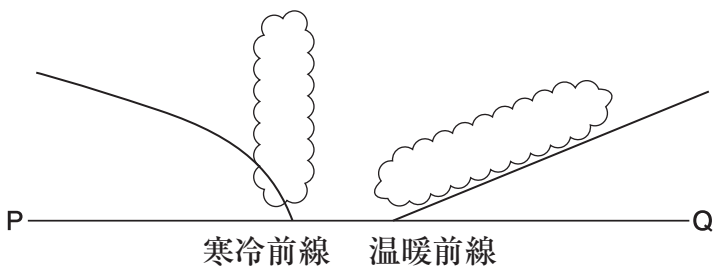
| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| (1) | 惑星は天球上を西から東に動き(順行)，時折，東から西に動く(逆行）が，再び順行に戻っていく。 | | | |
| (2) | 名称：年周視差<br>説明：年間を通じての恒星の天球上での視差(見かけの動き)<br>※別解あり | | | |
| (3) | (あ) | ディスク(円盤部) | (い) | バルジ |
| | (う) | ハロー | 太陽が属する領域： | (あ) |
| (4) | 名称：宇宙の大規模構造(泡構造)<br>説明：銀河群，銀河団は網目状，バブル状の構造をつくっている。 | | | |
| (5) | ４個の水素原子核(陽子)が１個のヘリウム原子核となる。<br>核融合反応によりエネルギーを生成している。 | | | |
| (6) | 名称： | ビッグバン | 証拠： | 宇宙背景放射 |

※

**2**

(1) ジェット気流

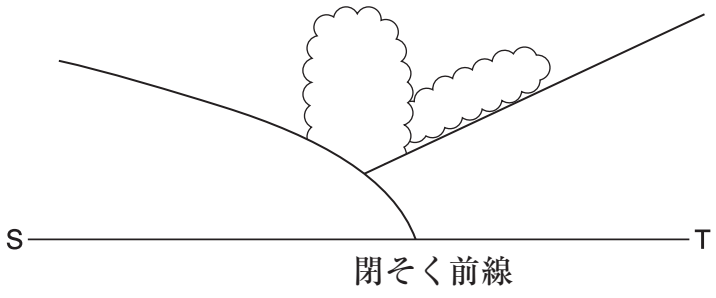
(2)




寒冷前線のそばでは，背が高い雲（積乱雲）が発達しやすい。一方，温暖前線からつづく空気塊の境界面は地表に対する角度が浅く，境界上部に雲（乱層雲など)ができる。

(3) (エ)

(4)




前線（閉そく前線）の寒冷前線側（南西側）では，暖気上に背の高い雲が発達しやすく，温暖前線側（北東側）では背の低い雲ができる。南西側の空気塊（寒冷前線)が北東側の空気塊(温暖前線)の下にもぐり込む。

※

3 は裏に解答すること。

| 受　験　地　名 | スタンダード型 受験番号 | 高得点科目重視型 受験番号 | 得　　点 |
|---|---|---|---|
| | | | ※ |

※印欄は空欄にしておくこと。

# ２０２６年度　一般入試　前期Ａ日程

## 地　学　解　答　用　紙　（１月30日）

得　点

※

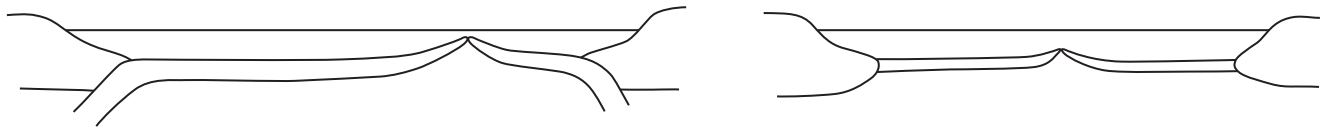
**3**

(1) ホットスポット

(2) ② 500 km ÷ 5,000,000 年 = 10 cm/ 年　　毎年 10 cm

(2) ③ 6,600 km ÷ 10 cm/ 年 = 6,600 万年　　6,600 万年

(3) 太平洋では，海溝において海洋プレートが大陸プレートの下へ沈み込む。
大西洋では，海洋と大陸の境界にプレート境界は存在せず，海洋と大陸が一体のプレートとして移動する。




(4) 超大陸の分裂から集合までに各大陸が地球半周分（20,000 km）移動すると仮定する。
プレートの移動速度を 4 cm/ 年とすると，
　20,000 km ÷ 4 cm/ 年 = 5 億年　かかる。
超大陸の集合後，マントル内をスラブが落下し，それと同時にプルームが上昇すると仮定する。マントルの厚さを 2,900 km，マントル対流速度を 4 cm/ 年とすると，
　2,900 km ÷ 4 cm/ 年 = 0.725 億年　かかる。
よって，分裂から集合までに合計約 6 億年かかる。

※印欄は空欄にしておくこと。

# 二〇二六年度　一般入試　前期A日程

## 国語解答用紙　（1月30日）

一

| 問一 | 問二 |
|---|---|
| ① | ① |
| 碑 | おんけん |
| ② | ② |
| 炊飯 | いき |
| ③ | ③ |
| 飽食 | こはん |
| ④ | ④ |
| 粗悪品 | かて |
| ⑤ | ⑤ |
| 犠牲 | ことさら |

二

| 問一 | 問二 | 問三 | 問四 | 問五 | 問六 |
|---|---|---|---|---|---|
| ウ | 場面と主題をつなげながら、考察を深めていく。 | エ | 死者を悼み、死を受け入れる過程と葬儀代を補助する互助活動 | イ | イ |

三

| 問一 | 問二 | 問三 | 問四 | 問五 | 問六 |
|---|---|---|---|---|---|
| ウ | イ | ウ | ジャマイカ<br>トリニダード・トバゴ<br>ヨルダン | 優秀な教師が日本語の通じる外国から引き抜かれる | エ |

| 受験地名 | スタンダード型 受験番号 | 高得点科目重視型 受験番号 | 得点 |
|---|---|---|---|
| | | | ※ |

※印欄は空欄にしておくこと。

※　※　※

国語